



島田昌幸

当会理事長
TV 東京特別顧問

磯田道史

歴史学者
国際日本文化研究センター教授

らに、天守の図面を調べたところ、寛永度天守と寸分たがわず一致していました。現在残っている天守台にまったく同じものを再建しようと、限られた財源を街の復興へ回すために、保科正之が天守着工にストップをかけました。が、伝わっている正之の言葉は建設の中止ではなくて「延引」だったのです。その後、新井白石の再建断念があったように、江戸幕府は財政難で、結局建てることができなかつたわけです。

歴史的評価は後世が決める

建てようとしていたものは、残っている資料からわかりますから、江戸時代にできなかつたことを令和になつてやろうと言つています。これをやれば歴史の捏造と言われますが、歴史への評価は二〇〇年、三〇〇年先の人が決める

ことです。先の時代の人が、令和の時代に江戸城天守が建てられたという歴史を評価するのです。そして、先の世代に評価してもらえて、先の世代に評価してもらいたいと思っています。

松平 今の台座に建てる予定であつたので、歴史の改ざんには当たらないのではないかという点には、萩原さんはいかがですか。

江戸の歴史を踏まえての再建

萩原 そういう歴史があつたことが江戸城の価値であると思いますので、皆さん方がそれを知つてくれるので、皆さんがそれを知つてくれるので、建築の専門家ならではの重要な観点としてお聞きしました。

せつかくの機会ですから、質問を一つさせてください。江戸城天守を再建する場所は、今残つている台座の上でなければいけないのでしょうか。

台座の重要性が評価の分かれ目

磯田 あの場所に天守を建てるのではなければ賛成できるという人が結構いると思います。今、天守台の石垣の重要性について、こだわる人が以前より増えていること

が、江戸城天守の運動に対してもう一つの背景です。

ことです。先の時代の人が、令和の時代に江戸城天守が建てられたという歴史を評価するのです。そして、先の世代に評価してもらえて、先の世代に評価してもらいたいと思っています。

日本一の天守を見てみたい

響を与えています。

萩原 あの場所は天守がないことの意味を感じる人が多い場所だと思います。それでも欲張りの私は、日本一の天守を見てみたいと思います。

萩原さんはいかがですか。

たからという、場所自体に価値があるからです。違う場所なら、それは天守型のテーマパークになってしまいます。そうなると、東京の人口はありました。ところが、

歴史街づくりのランドマークにならないし、新天皇陛下のご即位の記念事業にもならないでしょう。

萩原 あの場所は天守がないことの意味を感じる人が多い場所だと思います。それでも欲張りの私は、日本一の天守を見てみたいと思います。

萩原さんはいかがですか。

現存天守台だから価値がある

磯田 皆さんのお話をうかがつて、外観と場所は史実に基づきつつ、お手洗いを設置するなど「城泊」向けの設備をもつた槽を作りました。これはこれであります。

再建か代建か

松平 磯田さん、そのほか何かありますか。

松平 コンクリートの場合は石垣がそれだけの重さに耐えきれないのです。

地下にコンクリートの塊を入れるなどの対応が必要になります。

磯田 皆さんのお話をうかがつて、江戸幕府がやりたかったことを代わりにやりたいというお話をしています。

建物は木造の五〇一〇倍位の重量があるからです。そうなると鉄筋コンクリートに比べて格段に小



筋コンクリートに比べて格段に小

さいのです。鉄筋コンクリートの

寄与もあります。数年前、尼崎城が天守のあつた場所ではない場所に建てられました。お城としては偽物のいわゆるテーマパークですが、尼崎と尼崎城の歴史を地域住民が学ぶことに寄与しています。

また、お城の観光への活用では、

今、観光庁が「城泊」という名称でお城の建物を宿泊施設として開放するという企画を進めています。

しかし実施出来たお城は平戸城と大洲城の二つだけでした。平戸城では、外観と場所は史実に基づきつつ、お手洗いを設置するなど「城泊」向けの設備をもつた槽を作りました。これはこれであります。

かなど思います。

建物は木造の五〇一〇倍位の重量

があるからです。そうなると鉄筋コンクリートの場合は石垣がそれだけの重さに耐えきれないのです。

地下にコンクリートの塊を入れるなどの対応が必要になります。

磯田 皆さんのお話をうかがつて、江戸幕府がやりたかったことを代わりにやりたいというお話をしています。

いることがわかりました。

江戸城のスケールのとんでもない大きさは三浦先生のお話から分かりました。姫路城に比べて体積がおよそ三倍ということは、使用する材木も三倍投入するわけですから、もしそれがどこかに建つて

いるのを見たら想像を絶すること

でしょう。

そこから思うことは、この規模

の江戸城を造った頃の日本の力といふのは、比較的大きかった。一七〇〇年頃の世界の全人口のうち二〇人に一人（五パーセント）は日本に住んでいたのです。当時も中国の方が三億人ですから一〇倍の人口はありました。ところが、

北京と江戸の人口はどちらも百万前後で変わりません。これは日本列島の中でものすごい人口集中があつたことを意味しています。

ですからその江戸に巨大で装飾性にも優れた寛永度天守がそびえる風景が、日本の絶頂期の姿であったことはまちがいありません。

（文／編集部・近藤一郎 詳しくはホームページをご参照下さい。

黒田涼の江戸東京歴史講座

黒田涼の江戸
◎東京歴史講座

九
代

した。大手町の官公庁は戦後に霞ヶ関に統合され、現在の官庁街ができます。

前はお屋敷町、現在は高級マンション街です。

時代劇で見る江戸の街、遠い過去の幻のように思
現代東京は江戸の街と一直線に繋がった身近な存
そして東京の繁栄の基礎は、
徳川家康と江戸城築城・江戸建設のおかげで
成り立っている、と言つても過言ではありません。
東京に残るその証拠をたどつて、
江戸・東京の成長の歴史を学んでいきましょう。

第1回 家康の町割が、 都心部の役割分担に 引き継がれる

地区です。そこがそのまま、現代日本の政官財の中核となつているのです。

政府・軍の所有となつたため、大名屋敷地区は政府の官公庁や軍施設となりました。丸の内地

黒田涼
作家・江戸歩き案内人。
ウエブマガジン「note」
「江戸の全大名屋敷跡めぐり」など連載中
<https://note.com/kurotakao805>

一方で町人地区は間口数メートルが単位の狭い敷地でした。維新後も変わらず商業地として発展し、昭和になつて一番手が日本橋から銀座に移るなどの変化はありましたが、江戸初期から現在まで一貫して商業地区です。

**家康プランで
効率的な都心に**

地図をご覧ください。これは
安政年間の江戸図に私が加工し

も残る「番町」という地名は、江戸城の警護をした旗本が、数

が江戸城内郭がで、空白に描かれていますが、もちろんびつしりと御殿がありました。

ば武家地で、江戸城東の黄桙で囲んだ地域が商人・職人地区でした。一等地は現在の日本橋地区で、仲田や京橋、辰巳地区が

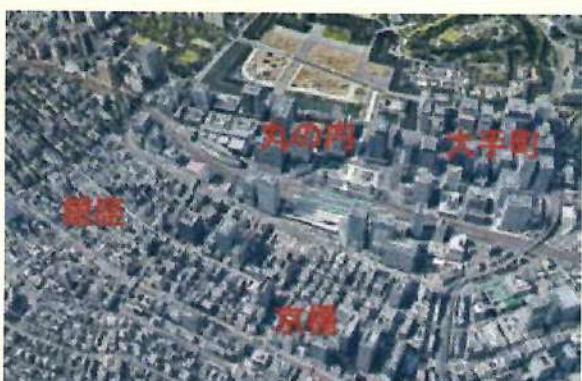
地帯が現在の大手町です。江戸城大手門前の一等地で、親藩や徳川家と繋がりの深い大名家の屋敷がありました。二番手はそ

続きます。このような江戸中心部の土地利用は、徳川家康が決めて以来、幕末まで変わりませんでした。

大名屋敷が 政官財の中心へ

この両地区から時計回りに進んだ霞ヶ関・永田町は政官の中枢です。このピンク枠で囲んだ地区が、江戸城外堀内の大名屋敷

大名屋敷は数万坪と広大で、明治維新以降も広い土地のまま



幕末の江戸中心部の土地利用区分
ピンク枠が大名屋敷、
薄紫・旗本地、黄・町人地。

役割の違いは空から見ると
はつきりします。写真は丸の内・

は空から見ると
写真は丸の内

んでも揃う」「霞ヶ関なら違う役所も徒歩圏」など、都市住民の利便や業務の効率化に貢献しました。

街に残った結果

家康プランで
効率的な都心に

江戸城最古の石垣を発見

皇居東御苑、三の丸尚蔵館改築工事現場で江戸時代初期の石垣が発見されました。

編集部ではこの石垣について発掘を担当された
千代田区文化振興課でお話を伺つてきました。

昨今和が丘の
発掘調査を実施

今年四月一三日 東京都千代田区（文化振興課）は皇室ゆかりの美術品などを所蔵・展示する皇居・東御苑で宮内庁が実施中の「三の丸尚蔵館」の建て替え第一期工事現場から、約四〇〇年前の江戸時代初期に築かれたとみられる石垣が昨年一一月に見つかったと発表、翌一四日、新聞、テレビなど各報道機関は、「江戸城最古の石垣」「全国でも希少で重要」「幕府と諸大名の関係を探る手掛かり」「江戸城研究の転機に」などと一斉に報道しました。

石の产地 刻印の調査は継続

発見された石垣は、七段ほどに積まれ、高さ四メートル、幅一六メートル、南北に延びています。積み石の加工は「打ち込みハギ」の原型ともいえる技法が使われ、積み方は「乱積み」で、石の大半は伊豆産の安山岩でしたが、積み石や詰石に伊豆以外の石もあり、今後も石を科学的に

に組成分析し産地を明らかにしていくとのことです。刻印の押された石も複数見つかりました
が、石丁場の印か、荷札代りか、
石積み担当者の印かは不明で、
大名の刻印とは限らないそうです。
また、石垣に改築や修繕の
などの痕跡はなく、今後の調査
で当時の築城技術など新たな発
見があるかもしません。

なのは速さなのじゃ、はよう、
はよう積んでしまえ」を引用し、
家康が江戸城の大幅拡張工事現
場で、工事責任者であり築城の
名手として名高い藤堂高虎を工
事の遅れで咎め叱責したことを見
紹介しています。

実はこの時、家康は慶長一九
年九月の大坂夏の陣を控え、江
戸城の守りを急いでいたそうで
す。この石垣はそんな緊迫した
時代の目撃者（？）なのかもし
れません。

注*上記「産経抄」では
石垣発見記事に続いて、
令和の時代に天守を蘇らせるコミック
『江戸城再建』全三巻

(黒川清作著・小学館刊)に触れ、
天守台の上に天守が再建されれば、
東京のシンボルになるだろうと
結んでいる。ご一読あれ。



1 参見「丸太五垣」(写真提供・千代田区)



裏面印を押された石(写真提供: 千代田区)

「全国お城物語」シリーズ

信一郎（NPO安土城再建を夢見る会
理事長）

▼一〇月一七日(日)午後二時
澤廣・千葉第一支部長(氣天流「獅子・
ひよっこ」会代表)
「氣天流獅子舞で世論喚起」講師／江
部長(沼津市議会議員)
となつた」講師／水口淳・静岡沼津支
一二位豆の石が沼を渡る了澤所持の石块

コロナウイルスのワクチン注射が各地で実施されていますが、終息の見通しは不透明です。このような状況の中、六月二二日の理事会で、この秋までは左記のオンラインの講座以外は自粛していくことが決まりました。

八月～一〇月までの
オンライン講座

※オンライン講座「全国お城物語」の
詳細は、ホームページで紹介します。

「名古屋城」講師／蘆和善（日本産業史学会会長、特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議構成員）
▼一〇月一〇日（日）午後二時
「小田原城」講師／諏訪間順（小田原城天守閣館長、小田原市経済部副部長、日本城郭協会学術委員会委員）

「広島城」講師／大橋啓一（広島城天守閣の木造復元を実現する会会長）

天守物語（全一〇回）に続く第二弾です。全国各地の登城してみたいお城を現地の学芸員や研究者がお城の歴史、城の魅力・特色などを解説します。

太田道灌公ゆかりの禪宗慈照山日輪寺

江戸の邪氣祓い 和を祈つた古刹の歴史



日輪寺住職
土藏利生

神仙習合一於生會
平成廿六年甲午造重陽て
中央は土藏住職、その子
道養公子孫太田資暁氏

を超え同じ場所に存在する神社
仏閣は殆ど無いのではないで
しょうか。

江戸時代に入り、本末制度が幕府によつて発令され、現在駒込にある諏訪山吉祥寺の末寺として繰り入れられました。その頃から曹洞宗に改宗されたと考えられております。

江戸幕府の 神社仏閣利用

当時の江戸幕府は、江戸市中を整備する上で、神社仏閣を利用していました。江戸時代の地図を見ると、多くが川ぞいや湿地帯です。それらの土地を埋め立て、そこにお寺を配置します。その土地の邪気を祓わせるために、既にあつたお寺に移転を命令し、或いは新たにお寺を建立

その土地の邪気を祓わせるために、既にあつたお寺に移転を命令し、或いは新たにお寺を建立させました。

暫くすると、寺を移転しその跡地に新たな街を作つたと言われます。或いは、地方から江戸の入口に当たる宿場には、その街道の道幅を狭め、両側にお寺

道灌公の冰川明神
再建命令

道灌公が當山に氷川明神の再建を命じた理由が一つあります。それは、江戸城から見て私

危機 旗本寺 日輪寺の

共の小日向台は、戌亥（北西）の方角に位置しております。ご存じの通り、北東・南西は表鬼門・裏鬼門で、戌亥は良き気を貰う方角。その方角に朽ちた神社やお寺が有つては江戸城にとつて都合が悪く、こちらの方角の神社仏閣の再建がはかられました。

また、當山の本寺となつている吉祥寺は、江戸城建立時に城中から諏訪大社の金印が掘り出された事から、当初は城中に吉祥寺を建立しお祀りをしたそうです。つまり、吉祥寺は道灌公が開基となつてゐるお寺で、図らずもその末寺が日輪寺となつた訳です。

を並べて建立させ、江戸への侵入を防ごうとしたそうです。品川宿には今でも寺町が残っています。

共の小口向台は、戌亥（北西）の方角に位置しております。ご存じの通り、北東・南西は表鬼門、裏鬼門で、戌亥は良き気を貰う方角。その方角に朽ちた神社やお寺が有つては江戸城にとって都合が悪く、こちらの方角の神社仏閣の再建がはかられました。

で、麓には神田川が流れ、当時
神田川両岸には関口台町からお
茶の水界隈迄桜の木が植えられ、山上から眼下には桜がけむ
り、遠景には江戸城の天守が見
えたはずです。

の中心として平和を導く場所として、存在しなければならない筈です。そうした思いが一つになつた時に、江戸城の天守は間違なく建ち上がる筈。然しその為には、多くの事を不易である和の心を以つて考える必要があるでしよう。現代に蘇る江戸城天守は、何を象徴する場とするのか、誰が城主となるのか、そしてどのような使われ方が望まれるのかなどについて、皆様と考察を深めて参りたく存じます。小日向台より遠景に素晴らしい天守が復元する日を心待ちに致しております。

どに及んだ。観光事業やレストラン、飲食業などに大きな影響を与え、老舗の料亭や伝統のある大きなレストランなど次々に閉鎖や倒産にいたった企業も多い。そんな中感染を恐れ食事は外食を控えて、自宅で楽しむための施策を多くの人が考へ始めた。

輸入が減少していた。また以前は南洋材として、インドネシアなどからも多く輸入していたが今木材はほとんど輸出しなくなり、日本は木材製品の輸入先がヨーロッパにも移り、EUからの輸入が大変多くなってきた。

この新型コロナウイルス事件で世界的に徐々に木材の輸入が難しくなりつつあつた所、今年三月二三日、エジプトのスエズ運河にて大型コンテナ船座礁が発生し、四百艘近くの貨物船が通行止めを余儀なくされた。もちろんこの中にもEUからの多量の木材が積まれていた。予定より早めに開通できた

入りしていた、築地衆が當山とご縁があり、その方々が多くの築地衆を集め當山の檀家として新たにお寺と御縁を持ち、支えて下さいました。

然し昭和二〇年五月の空襲で伽藍はすべて焼失し、残つたものは御本尊様と二体の十一面觀音立像、大黒天だけとなりました。戦後復興の中、墓地の開発や葬儀、法要によつて今日まで継続して参りましたが、お寺の持つ本当の役割を考え、現在、水川明神社の再勧請や疫病に効能の高いお地蔵様の御祈祷など多くの行持を中心にお寺を護らせて頂いております。

都内では珍しく、裏に山を背負つており、その頂に水川明神社はありました。この小日向台は江戸時代市中唯一の景勝地

太田道灌公が江戸城を建立される折に、神社仏閣の再建を優先した心には、一体どういう事が隠されているのでしょうか。「不易」という大切な事を学び、そして実践する中で必ず気付ける「和の心」。その心を以て、江戸城の天守が再建されなければ、長きにわたり存在する事には繋がりにくいでしょう。江戸城のある、東京は、日本の中心地である事だけではなく、世界

二〇一九年一二月 中国武漢市で発生した新型コロナウイルスが、翌二〇年一月初め頃から日本的新聞などに載りはじめ、またたく間に世界へ感染が広がった。日本の住宅関係の部品などはかなり中国依存が大きく、輸入に影響が出たため、引き渡しが延期された個人住宅がかなり多く発生した。

四住宅市況をまかなつてきた。アメリカでは新型コロナウイルス事件で外出できない事から住宅改修や新築住宅に火が付いたと言われ、半端でない需要が発生した。そして中国もかなりの木材を世界の方々から貰い始めていた。

日本はロシアからもロシア材としてかなり輸入している、内容に多少の違いが有るがこの所極度に

が、正常に戻るには四～五ヶ月かかるのではと言われている。この座礁が追い打ちをかけ、木材の値上がりにかけ、木材の値上がりにかなり影響しているのではと言われる。

「こんなことから大手の住宅メーカーは工場を止める訳には行かな」と、輸入材のほかに国産木材の代替品を買いあさり始めたのが現状で、値上がりはまだまだ進行しており、いつ止まるかわからない。

私もまだ「ワクチン」を打てない状況でいるが、世界も日本もワクチンの接種状況でコロナの運命が決まるのではと思われる、木材の状況もこの新型コロナウイルス事件に準ずるのかも知れないと思う。新型コロナウイルスが木材の高騰を招くと予測した人はいただ

新型コロナウィルス禍と ウツドショック

江戸城天守を再建する会



日青木材株式会社

日暮木材株式会社代表取締役社長

が、正常に戻るには四～五ヶ月かかるのではと言われている。この座礁が追い打ちをかけ、木材の値上がりにかけ、木材の値上がりにかなり影響しているのではと言われる。

こんなことから大手の住宅メーカーは工場を止める訳には行かなないと、輸入材のほかに国産木材の代替品を買あさり始めたのが現状で、値上がりはまだまだ進行しており、いつ止まるかわからない。

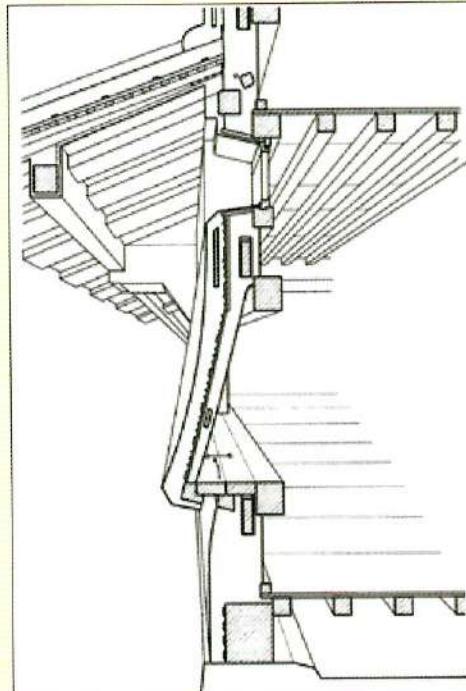
私もまだ「ワクチン」を打てない状況でいるが、世界も日本もワクチンの接種状況でコロナの運命が決まるのではと思われる、木材の状況もこの新型コロナウイルス事件に準ずるのかも知れないと思う。新型コロナウイルスが木材の高騰を招くと予測した人はいただらうか。

鉄砲狭間型の 覗き窓

姫路城大天守一階では、ほとんどの鉄砲狭間は床面に近い低い位置に切られている。鉄砲は重いので、立った姿勢で構え続けることは不可能であるからだ。座った姿勢で鉄砲を膝の上に乗せて敵を待つため、鉄砲狭間が開かれる高さは低いのである。

と考えられる。一鑓(道)槍窓」という墨書があつたというので、遺槍窓と呼ばれたことが分かる。槍を繰り出す窓すなわち大きめの狭間という意であろう。姫路城では、大天守二階や小天守・渡櫓、「ぬ」の門などにも同様の狭間が配置されている。実際に籠城した時に必要な細かい配慮がなされているのだ。

が、西側では西小天守が間近に見られて、眺めがいい。



姫路城の石落の見取り図

ゲリラ戦を 想定した狭間

日本史上唯一の天守内ゲリラ戦を想定した備えまである。三階は二重目の大屋根に半ば埋没しており（この点については次回に述べる）、三階床に立つと、窓ははるか頭上の中二階のような所に並んでいるため、内部は薄暗い。しかし、東西にある大きな入母屋破風には、手の届く高さに連続して大きな窓が開かれており、恰好の物見の場になっている。現在でも、天守に登閣した観光客は、教えられなくとも、そこから外を眺める傾向がある。東側では搦手方向に

三階は広いが、外が見えるのは入母屋破風の窓だけで、しかも、そこだけが明るい。集蛾灯におびき寄せられる蛾のように、明るい入母屋破風の窓に歩み寄った敵将に最後の銃弾を浴びせて暗殺する仕掛けである。落城後のゲリラ戦が想定された史上唯一の装置である。

ではなく、破風の内部を狙うものである。通称「内向きの狭間」である。その狭間はどう見ても外部を射撃する他の狭間と区別がつかないが、狭間の向こうには狭い小部屋がそれぞれ設けてあり、そこに城兵が潜伏できる。小部屋といつても、座ったままで、あまり身動きできない隙間のような所である。万が一、落城の憂き目にあつた時には、四人の城兵がその四つの中部屋に分かれて潜伏し、大天守閣と接戦した段階で登場してくれる

薦し小時代へ—栗島グループ

東急不動産ホールディングス

「働く」「住む」「過ごす」が融合した新しいライフスタイルの創造へ

WORK

最先端のスマートビルで
新しい働き方を提案

大葉樹聯合施設
「新津ホートシティ竹更」



HOME

家族3世代が寄り添
新しい住まい方を提案

ライフストーリーケン
「世田谷中期プロジェクト」



PLAY

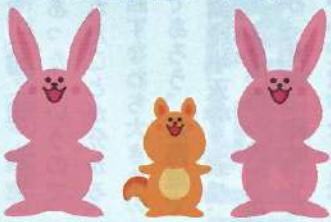
シェアの時代を先駆けて
新しい過ごし方を提案

会員制リゾートホテル
「東急ハーヴィストクラブ」



会員のひろば

投稿、提案、
当会イベント情報、
支部活動報告などを
隨時掲載します。



諸説ある江戸城天守台の石材产地

斎藤 習（東京都）

現存する江戸城天守台は、明暦の大河後、幕府の命を受けた加賀藩前田家により築造されました。が、天守台に使用された石材（花崗岩）の产地には諸説あります。

江戸城天守を再建する会発行「寛永度江戸城天守 復元調査研究報告書」（著作／広島大学大学院文学研究科三浦研究室）には瀬戸内海大島産（二三ページ）とあります。

二、摂津の国御影とする説
明暦三年九月に石垣普請を命ぜられた加賀藩前田家において書かれた修築記録「明暦四江戸城天守台修築日記」には石材は公儀から支給されたもので公儀与力一〇人ばかりが、摂津の国御影の石山へ出かけて切り出したものだとしています。

三、瀬戸内海大島とする説

石川県金沢城調査研究所が作成した「よみがえる金沢城2」には、江戸城天守台の石材は瀬戸内海大島産であることが、近年判明したとあります。

四、瀬戸内海小豆島産とする説

徳島文理大学文学部文化財学が二〇一九年に開催した「小豆島石の物語」の展示会の展示資料には小豆島産とあります。上記以外に瀬戸内海大島産・犬島産・小豆島産とする説は多くの石垣等に関する書物にあります。諸説あるなかで皆さんはどの説を信じますか？

私は、江戸城天守を再建する会の一員として、江戸城天守、その天守台の石材の产地が諸説あることで夜も眠れません。

「ジオラマと模型で見る日本の城・城郭展」

江戸川区新川さくら館で開催

理事 近藤一郎



お城模型とジオラマが合わせて20点展示され、好評でした。

施しました。その中心施設として新川さくら館が生まれました。

初代館長である辰野泰さんは「佃流大江戸玉すだれ」の家元というユニークな方で、「城と城郭展」を特別企画展として開催されました。

さくら館のホール全体を使つ

て、松本城、犬山城、彦根城、松江城など長谷川進さんの作品を二点、姫路城、江戸城など岐阜さんの作品を八点。計二〇点がゆつたりと展示されました。城郭模型界の第一人者であるお二人の作品が混在して展示されることは、珍しいそうです。

会期中、吉田憲三江戸川支部長のご尽力で、会場に当会の人会ちらしを置いてもらつたところ四〇枚がなくなりました。

会員向け 「中期事業計画勉強会」の 報告とお説

支部委員会 理事
近藤一郎

会の活動に強い関心をお持ちの支部長の皆様と定期的に情報交換する場として、コロナ禍前は会場を借りての「支部長連絡会」を3~4か月に1度のペースで行っていました。しかし昨年年初から始まったコロナ蔓延で集会が困難になり、8月から月1回の完全オンライン開催の支部委員会として再開しました。参加数は減りましたが、情報交換できる頻度は増えました。

この中で、強い要望がありました「中期事業計画」（以下「中計」と略記）勉強会を支部委員会の一環として実施することにし、4月24日に趣旨を説明し、5月29日に第1回中計勉強会を実施しました。

中計とはその名の通り、当会の中長期的な事業計画で、平成29年12月に当会顧問川

村隆氏から提案された「中期事業計画」のことです。

平成30年度通常総会で全8頁の「概要版」が配布されました。今回勉強会のテキストにするのは、概要版ではなく原本の完全版（A4判130頁）の方です。支部長の皆様には4月にメールでお送りしました。

多くの支部長・会員の ご参加を期待

中計勉強会は、月末の土曜日の午後3時から開催します。理事会の報告の後、1時間から1時間半ほどです。勉強会の講師は川村顧問です。江戸城天守再建の課題を知り、会員一人ひとりの姿勢も見直す機会となります。支部長以外の会員の皆様もご参加ください。



江戸城天守を再建する会 入会案内



363年前に焼失した江戸城天守を、東京のシンボルとして甦らせたい。そんな思いを共有する人たちが集うNPO法人です。2006年NPO法人設立。当会主催の各種イベントや講演会のご案内をするほか、会報「かわら版」(年4回)をお届けします。

会長：太田資暁（太田道灌公18代子孫）
理事長：島田昌幸（テレビ東京特別顧問）
年会費：正会員（個人）10,000円
正会員（法人）100,000円
賛助会員（個人）3,000円
賛助会員（法人）50,000円

入会手続

- 1 ホームページ（クレジットカード）
 - 2 ゆうちょ銀行・払込取扱票
- ▶詳しくは当会事務局へお問合せください。

事務局 からのお知らせ

住所変更届けのお願い

ご住所・電話番号などが変更になりましたら、ファックスや電話で早めにご連絡ください。当会からのお知らせが届かなかつたりします。



メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをお持ちの方は事務局にメールをお送りください。イベント等の情報をお届けします。

新規会員の勧誘にご協力を

新型・変異株コロナのウイルス注射が順調に進み、オリンピックは七月下旬には開会される予定です。当会の新規会員募集はコロナ蔓延で停滞してしまいましたが、このコロナが終息し日常生活が戻ってきましたら、当会の諸事業とともに、お届けします。

募集活動も再開していきます。
停滞した新規会員募集に皆様のお力添えをお願いします。

会費納入のお願い

それぞれの会員の皆様のご入会前月に次年度の「会費納入のお願い」をお送りしています。「協力のほどをお願い申し上げます。

年会費納入法



年会費カード決済

会費納入や寄付金の決済は、クレジットカードにも対応しています。カード決済ご希望の方は、当会ホームページからどうぞ。

新着情報▼クレジットカードによる継続会員のお支払い受付開始から手続きください。

◆年会費自動払込（ゆうちょ銀行）当会では、ゆうちょ銀行口座からの年会費自動払込を行っています。郵便局に出向く必要がなく大変便利です。ぜひご利用ください。「ご希望の方は事務局までご連絡ください。申込書をお送りします。

「日本の絆基金」を利用して当NPO法人へ一円以上ご寄付いただいた場合には、税制上の優遇措置が受けられます。翌年の確定申告で約四割が戻ります。

詳細は当会のホームページで「寄付」の欄をご覧ください。

「日本の絆基金」を利用してもNPO法人へ一円以上ご寄付いただいた場合には、税制上の優遇措置が受けられます。翌年の確定申告で約四割が戻ります。

詳細は当会のホームページで「寄付」の欄をご覧ください。

「かわら版」への広告募集

前号から本誌を一ページにしました。四ページ増ですが、誌面の充実のほか本誌への広告の拡充も図っています。当会活動に賛同してくださる方、法人個人を問いません、本誌への協力ぜひお願い申しあげます。名刺広告は税別一円、その他広告は税別三万円ととなっております。詳しくは事務局にお尋ねください。

●公式YOUTUBEチャンネル

当会ホームページ右の「YouTube公式チャンネル」からオンライン講演シリーズ「江戸城天守物語全10回」「江戸城総集編」「松平定知江戸城解説シリーズ」「江戸城天守内部動画」などを公開しています。ご覧ください。



月～金曜日

午前11時00分・夕方17時10分

テレビ東京・BSテレ東 每月1回スペシャル番組を放送中! <http://www.toranomon-ichiba.com/>

千代田区観光協会の紹介(3)

第六回 東京大回廊

写真コンテスト 募集集中

どうぞ皆様も
ご応募ください!

8月末締切



千代田区の魅力を
切り取る

いきなりですが、クイズです。
左の写真①②③はどこで、何を
撮った作品でしょうか?

(答えはこの頁下段)

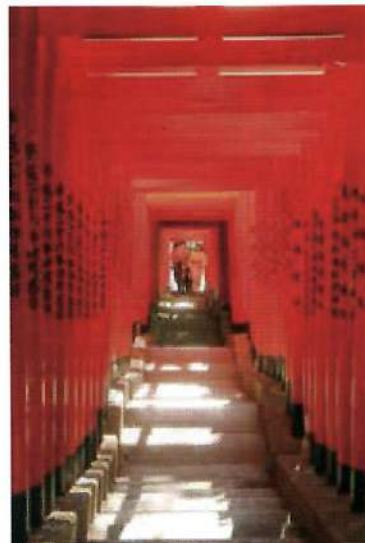
この三つの写真は、昨年実施し
た「第五回東京大回廊写真コンテ
スト」のグランプリと準グランプリ
に選ばれた作品です。

千代田区には、知っているよう
で隠れている魅力や、新たに生ま
れている魅力がたくさんあります。
こうした魅力を発見・発掘し
ていただきことを目的にして、千
代田区観光協会では毎年、写真コン
テストを実施しています。

第五回コンテストの
グランプリと
準グランプリ作品



①



②



③

観光マップを一新

千代田区のまち歩きに最適な觀
光マップをリニューアルしまし
た。表面のイラストマップで行き
方を確認するだけではなく、裏面
には、協賛社の冠賞が約三十
種類あります。

- クイズ正解は、
①東京駅前の幸通りで、二
〇二〇個の風鈴を飾つたイベ
ント
②日枝神社の稻荷参道で、階
段を登つて行く家族
③有楽コンコート(高架下)で、
歓談する人たち

前回の例では、約千点の応募が
あり、そのうち約五十点が受賞さ
れています。受賞した作品は、入選作品集に
掲載されることはもちろん、区内
の様々な施設で展示されるほか、
協会の広報紙などに掲載されること
もあり、多くの人の目にとまるこ
ととなります。

にも及び、ホテルの宿泊券やレス
トランの食事券など、魅力的な賞
品が揃っています。

③入選作品活用の特徴

現在、募集中の第六回東京大
回廊写真コンテストは、八月
末が締め切りです。新しい觀
光マップを携えて千
代田区の魅力を探し
たいスポットを探し、裏面の詳
細地図で道順を確認するという作り
になっています。

ついで、それを一枚の写
真に切り取ってコン
テストに応募してください。
大会ウェブサイトを
ご覧ください。



千代田区観光案内所

千代田区九段南1-6-17
Tel.03-3556-0391
午前十時~午後六時
第4日曜日と年末年始は休業

道順
「九段下駅」
東西線・半蔵門線・都営新宿線
4番出口から徒歩3分

